

市民活動団体と鎌倉市による相互提案協働事業 評価シート

平成 26.5. 2 受

第 92 (25年度)

事業名 : 障害者就労支援員 (ジョブサポーター) 養成・派遣事業 担当課名 : 障害者福祉課

市民活動団体名 : かまくら福祉・教育ネット

評価項目		役割担当		理由	
		市民活動団体	行政担当課		
1	事業着手前	事業の協定書作成に当たり十分な話し合いができたか	○	○	
2		事業の協定書作成に当たり対等な立場で話し合いができたか	○	○	
3		事業の協定書の内容は充分であったか	○	○	
4	事業実施過程	事業は当初の事業計画どおりに行われたか	△	△	障害者が利用を希望する就労援助センターは横須賀三浦圏域に限らず、他の行政圏域の就労援助センターを利用しているため、これらのセンターへの事業周知も求められる。
5		事業は対等な立場で進められたか	○	○	
6		事業は互いの特性や資源を活かしあいながら進められたか	○	○	
7		事業は課題認識、目的、プロセスを共有し協力して進められたか	○	○	
8		課題が出た時、話し合いの場が持て解決できたか	○	○	
9	事業実施結果	設定された目標 (評価項目) は達成されたか	○	○	
10		予算の執行は予定通りであったか	△	△	イベント開催に要する経費が当初予算よりも増えたが、障害者の就労支援の周知啓発が図られた。
11		定められた役割分担は妥当であったか	○	○	
12		定められた役割分担は守られたか	○	○	
13		市民サービスは向上したか	○	○	
14	市民と行政の協働事業は効果があったか	○	○		
15	今後の事業展望	事業を実施した結果を踏まえ、将来的な視点も含めた総括 (相互協議のまとめ)	(まとめ) ジョブサポーターによる就労定着支援を依頼する鎌倉市と隣接した就労支援センターと連携を進め、支援を広げる必要がある。また障害者就労支援啓発イベントの効果が認識されたので、今後も定期的にイベントを開催していく。		

各々の評価は 達成 : ○ (10ポイント)      まあまあ : △ (5ポイント)      不達 : × (1ポイント)

備考 : 理由欄は、別紙で提出しても結構です。

鎌倉市 地域のつながり推進課 地域のつながり推進担当  
電話 23-3000 内線 2582